

新規就農先輩の軌跡 No.96

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
 <p>氏名： 井村 亮太 住所： 兵庫県姫路市余部区 年齢： 29歳</p>	<p>農地：35a（借地35a） 施設：ビニールハウス1400㎡ 経営内容： チンゲン菜20a、ほうれんそう10a 網干メロン5a 労働力：本人、親 出荷先：JA、直売所、スーパー</p> 
就農から現在まで	就農で良かった点、苦労した点
<p>2013年 離職 2013年 開発農園で一年間農業研修 2014年 就農 2015年 規模拡大（借地） ハウスを増設 2017年 現在に至る</p>	<p>○良かった点 仕事の作業時間が自由。自分次第だが、朝早くから初めれば、早めに仕事を終えることができる。 自営業という立場で、お金を稼ぐということの大変さに気付けた。</p> <p>○苦労した点 施設投資や、設備の設置作業</p>
農業をめざした動機	後輩へ贈る言葉
<p>山形県にて、一年間いろんな農家さんのもとで農業体験、お手伝いをさせていただきました。</p> <p>食べ物を生産するというやりがい、大切さに気付き、誇りを持てる仕事ができると思った。</p>	<p>親方農家や地域の方、行政関係、販売先や業者の方等にはとても助けられています。農業するうえで、しんどいこと・苦労する点は農家それぞれ千差万別です。色々な人に相談し、情報交換しながら試行錯誤していくのが、楽しいし成功への近道ではないでしょうか。</p>